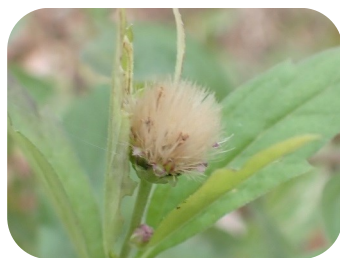


野菊とは

野生のキク科の植物を総称して「野菊」といいます。キクの仲間の花は、小さな花の集まりで、たくさんのタネをつくって風散布するため、風通しの良い場所に多く生育しています。



筒状花と舌状花の一つ一つがタネをつけます。綿毛を使って風に乗ってより遠くへ移動して、分布を広げます。

野菊の見分けポイント

① 花を下から見てみましょう

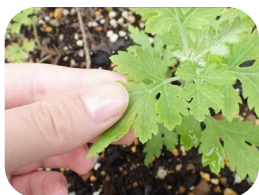
総苞の形は？

短い

長い

② 葉をやさしく触ってみましょう

ザラザラ？ 厚い？ 薄い？
毛はある？ ない？



美しさを追求した菊

小峰公園周辺を歩いていると畑に美しいキクの花が並んでいます。キクには野生種の野菊に対して栽培種の総称である「家菊」があり、平安時代頃に中国から伝来したといわれています。日本の野菊からつくられた家菊（コンギクやミヤコワスレなどの園芸品種）もあります。

ノコンギクがつくられた
コンギク



「畑の家菊」

小峰公園周辺の家菊については、「小峰だより」のバックナンバーをチェック



124号



136号

キクの花と日本人

旧暦9月9日は菊の節句（重陽の節句）です。平安時代にはキクの花（家菊）鑑賞しながら、食用菊を酒に浮かべて飲んだりして、邪気を払い、長寿を願いました。



この秋は、野菊や家菊の花を楽しみながら、健康や長寿を願ってみませんか？

※ 小峰公園の植物は採集を禁止しています

秋の里山散策

小峰の野菊

～ 里山の野生のキクの花々 ～



里山に咲く野菊をよく見てみましょう。
そっくりですが、
少しずつ違いが見えてきます。



小峰ふれあい自然郷
都立小峰公園・小峰ビジターセンター

〒190-0152 東京都あきる野市留原284-1
TEL: 042 (595) 0400



指定管理者：公益財団法人 東京都公園協会

野菊を見分けてみよう

のぎく そうほう
野菊を見つけたら、総苞の形や葉の手触りをヒントに見分けてみましょう。

ユウガギク 花期： 7～11月



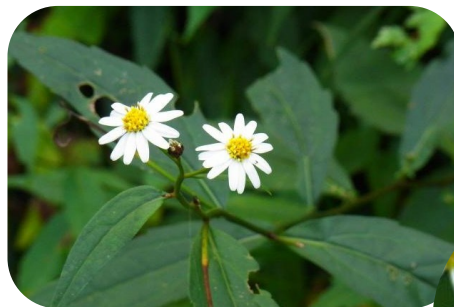
様々な形の葉
があります



「ゆうがぎく 柚香菊」は、葉を少しちぎると柑橘系の香りがします

- ☐ 総苞の形： 浅い
- ☐ 葉の触り心地： 薄くて、両面に毛がある
- ☐ 葉の形： 鳥の羽のように切れ込む

シロヨメナ 花期： 8～11月



花は株によって
様々な形です



らくようじゅりん 落葉樹林の中の、少し日陰になったところに咲きます

- ☐ 総苞の形： 長い
- ☐ 葉の触り心地： ゴワゴワして硬い
- ☐ 葉脈： 3本の脈が目立つことが多い

リュウノウギク 花期： 10～12月



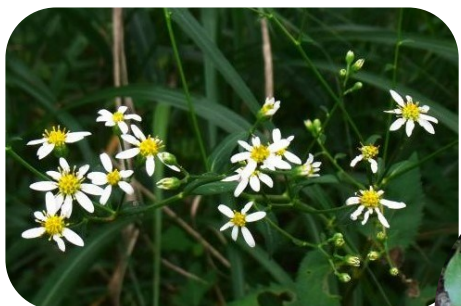
葉の形が特徴的
です



晩秋までの間、日が当たる乾燥したところに咲きます

- ☐ 総苞の形： 浅い
- ☐ 葉の触り心地： 厚くて、裏に白い毛がある
- ☐ 葉の形： 手のひらのような形

シラヤマギク 花期： 8～10月



大きなハートの
葉をつけます



ぜつじょうか 舌状花はまばらで、6～8枚ほどです

- ☐ 総苞の形： 浅い
- ☐ 葉の形： 根元に近い方にハート型の大きな葉をつける
- ☐ 舌状花の数： 6～8枚ほど

ノコンギク 花期： 9～11月



がくに赤い縁取
りがあります



白から淡い紫色の花を
咲かせます

- ☐ 総苞の形： 長い
- ☐ 葉の触り心地： ザラザラする
- ☐ 花の付き方： よく枝が分かれて房状に咲く

アワコガネギク 花期： 10～11月



花が終わるころ
紅葉します



黄色の花が泡のように
まとまって咲きます

- ☐ 総苞の形： 浅い
- ☐ 葉の触り心地： 裏に毛がある
- ☐ 葉の形： 舌状花が黄色い

アワコガネギクは絶滅危惧種で、小峰公園周辺には、野生個体はありません。

小峰ビジターセンターでは、建物前ののプランターでの保護を行っています。